

進路だより

浜田水産高校

第7号 R2.10.29

進路指導部

10月の進路活動

10月16日から採用試験が始まりました。今年は試験のスケジュールが1ヶ月後ろ倒しとなったことから、専門学校の入学試験と企業の採用試験が同時進行となってしまい、3年生の担任と進路指導部は、受験手続きや試験対策などでしばらくフル回転となりました。また、生徒の中には水高祭と受験の準備を平行して行っている人もいて、少し大変だったかなと思います。とにかく例年以上に何かに追われるような10月でした。

受験報告書より

3年生の採用試験や入学試験が実施され、受験した生徒から受験報告書が提出されました。その中から1年生・2年生の参考になりそうな事項をいくつか上げておきます。

【採用試験の内容について】

14の事業所で採用試験が行われました。その内容一覧を下に示します。

試験の組合せ内容	事業所数
面接のみ	4
面接・作文	1
面接・学力	3
面接・作文・学力	1
面接・作文・適性	1
面接・学力・適性	2
面接・作文・学力・適性	2
合計	14

以上のように全ての事業所で面接試験が行われており、続いて多いのは学力試験となっています。作文には事前にテーマが与えられ、試験当日までに書いて持参するものもありました。また、適性検査としてSPIやスカウター検査が実施されたケース（2事業所）もあり、その内容から学力試験といってもいいかもしれません。これらのことから昨年より学力を問う試験の割合が少し増えたと感じています。

※スカウター検査の詳細は不明です。

【採用試験・入学試験における面接】

今年は2つの事業所の採用試験及び2校の入学試験で集団面接が行われています。昨年は1事業所と1校で行われており、一昨年も1事業所と1校であったので、集団面接が増える傾向にあるのかも知れません。進路指導部として、来年は集団面接指導も考えるべきかもしれません。

ん。また、自己PRと志望理由は採用試験・入学試験ともに必ず質問されています。

【後輩へのアドバイス】

☆採用試験の受験者から☆

- ・作文は練習が必要。
- ・多分普通にすればよい。
- ・大きな声で面接官に話す。
- ・入りたいという気持ちを伝えればよいと思う。
- ・リラックスしなよ。

☆入学試験の受験者から☆

- ・返事とか相手の目を見ることが大切。
- ・面接練習はちゃんとした方がいいです。
- ・前から何回も練習した方がいい。
- ・自分で話すことを頭の中にきちんと入れておくことと安心できる。
- ・礼儀は大切だと思う。予想外のことを聞かれた。
- ・志望理由と将来の夢はちゃんといえるようにした方がいい。
- ・身だしなみに気をつけて。
- ・しっかり言いたい事とかをメモしたり、まとめたりした方がよい。
- ・(学力試験で)過去問と問題形式は一緒だった。過去問に沿った応用問題をやるとよい。

以上が3年生から1年生・2年生の皆さんへのアドバイスとなります。来年・再来年の参考にして下さい。

オンライン面接

今年はコロナの影響で、過去には経験した事のないオンライン面接が行われました。オンライン面接では企業の人事担当者と進路指導部で何度もメールのやりとりをして、参加するためのIDやパスワードを受け取ります。その後通信テストを行ってから、やっと本番を迎えることができます。しかし、慣れない機器やアプリを使用するため不測の事態が発生し、トラブル解決のため面接会場に設定した4階と1階の職員室を何往復もして、息があがり口もきけなくなってしまった事もありました。オンライン面接には、生徒が受験のために遠くへ出かける必要がないというメリットがあります。しかし、進路指導部の教員がへとへとになるというデメリットもあります。来年もオンライン面接があるかと思うと、少し悲しい進路指導部です。